

# 原子力広報 松江市

発行日：令和8年4月1日

原子力防災などについての出前講座、原子力関連施設見学会、避難先自治体視察研修会などを行っています。

## 原子力をテーマにした講座などの概要

本市では、原子力発電所立地自治体として、市民の皆さまに原子力発電や原子力防災対策などへの理解を深めていただくため、出前講座、原子力関連施設見学会、避難先自治体視察研修会などを行っています。ぜひ、お気軽にお問い合わせください。

事業	対象	内容	申込方法(電話番号は裏面参照)
出前講座	市内在住・在勤・在学の人で、おおむね10人以上のグループ・団体	放射線に関する基礎知識や原子力防災対策など、ご要望内容・時間に応じて説明します。	①電話で内容・開催日時を相談 ②申込書を提出 詳しくは市ホームページをご覧ください。 (HP松江市 出前講座で検索)
原子力関連施設見学会	市内公民館・自治会単位の団体 (1回あたり10～40人)	中国電力(株)島根原子力発電所(島根原子力館などの関連施設を含む)、島根県原子力防災センター(オフサイトセンター)、島根県原子力環境センターを見学し、原子力発電および原子力防災対策について説明を聞きます。	開催希望日の2カ月前までに電話で日程を相談 ※貸切バス代などは本市が負担
避難先自治体視察研修会	市内公民館・自治会単位の団体 (避難先が同一の公民館区毎を基本とします) (1回あたり20～40人)	松江市原子力災害広域避難計画などに基づき、地区ごとに定められた避難ルートおよび避難経路所などの確認・視察を行い、避難先自治体から自治体の概要や防災対策などについて説明を聞きます。	開催希望日の3カ月前までに電話で日程を相談 ※貸切バス代などは島根県が負担
出前授業	小学5年生～中学3年生、義務教育学校5～9年生(市内の学校からの申し込みによる)	放射線に関する基礎知識、原子力防災についての説明や放射線測定器を使って身の回りにある放射線を確認する実習などを行います。	①電話で内容・開催日時を相談 ②実施希望日の1カ月前までに申込書を提出



松江市原子力安全対策課  
イメージキャラクター  
げんたくん

7年度は、出前講座13団体、原子力関連施設見学会1団体、避難先自治体視察研修会4団体、出前授業3校の中学校(計5回)を行いました(2月末時点)。

その中から、避難先自治体視察研修会の様子を紹介します。

### 【参加者の感想】

説明を聞きながら避難ルートを通り、よく理解できました。改めて避難、防災について考えさせられました。



【奥出雲町の避難経路所を視察する島根地区の皆さん】

# 公式 LINE に登録

原子力災害時に放出される放射性物質や放射線は、**五感**で捉えることができないため、原子力災害時には、避難指示や屋内退避指示など、市からの**正確な情報**を受け取り、それに基づいて行動することが大切です。

市公式 LINE を友だち登録して、**正確な情報**を速やかに入手できるようにしましょう。



<LINEリッチメニュー画面>

友だち登録をすると、**防災情報の受け取り**や避難計画パンフレットなどの確認ができます。

＼友だち登録はこちらから／



<市公式LINE>



## そのほかの情報伝達手段

国・県・市は、テレビ、ラジオ、屋外スピーカー、ケーブルテレビ、防災メール、緊急速報（エリア）メール、SNS、ホームページ、広報車など、さまざまな方法を使って広報します。

日ごろから、**複数の手段による情報入手方法を確認**しておきましょう。



### 《松江市防災メール》

災害情報や避難情報などの防災に関する情報配信サービスを実施しています。

LINE、防災メールのどちらかを登録しましょう！



<市HP>

### 《Yahoo! 防災速報アプリ》

さまざまな災害情報をプッシュ通知でお知らせします。

市では、ヤフー株式会社から提供されている「Yahoo! 防災速報アプリ」を活用した緊急情報の配信をしています。



<Yahoo! 防災速報アプリ>

地区ごとの避難計画パンフレット、広域避難計画など、市の原子力防災対策に関する取り組みは、市ホームページに掲載しています。

避難計画パンフレットは、市役所本庁・支所・公民館にも用意しています。

出前講座などの申し込みは、原子力安全対策課 ☎55-5616



<市HP>